

NOTICE TO SUBMIT RESPONSE

Patent Applicant

Name: Samsung Electronics Co., Ltd. (Applicant Code: 119981042713)
Address: 416 Maetan-dong, Youngtong-ku, Suwon-City, Kyunggi-do

Attorney

Name: Young-pil Lee et al.
Address: 2F Cheonghwa Bldg., 1571-18 Seocho (3)-dong, Seocho-ku, Seoul

Application No.: 10-2002-0057319

Title of the Invention: Method and apparatus for preventing duplicate recording of broadcasting program

According to Article 63 of the Korean Patent Law, the applicant is notified that the present application has been rejected for the reasons given below. Any Argument or Amendment which the applicant may wish to submit, must be submitted by August 28, 2004. An indefinite number of one-month extensions in the period for submitting a response may be obtained upon request, however no official confirmation of the acceptance of a request for an extension will be issued.

Reasons

The invention as claimed in all claims could have been easily invented by one of ordinary skill in the art prior to the filing of the application, and thus this application is rejected according to Article 29(2) of the Korean Patent Law for the following reasons.

The present invention relates to a method and apparatus for preventing a duplicate recording of a broadcasting program by comparing to-be-recorded program information with stored program information. However, Japanese Patent Laid-Open Publication No. Hei. 10-326479 (hereinafter, referred to as "cited reference", publication date: December 8, 1998) discloses a TV program video recording controller for preventing overlapped video recording by retrieving a video recording history. Technical matters of the two inventions are very similar, and thus, the present invention can be easily invented from the cited reference by one of ordinary skill in the art.

Enclosure: Japanese Patent Laid-Open Publication No. Hei. 10-326479
(December 8, 1998)

28 June 2004

Seung-hwan Lee/Examiner
Electrics & Electronics Examination Bureau
Visual Machinery Examination Division
Korean Industrial Property Office

출력 일자: 2004/6/29

발송번호 : 9-5-2004-025432927

수신 : 서울 서초구 서초3동 1571-18 청화빌딩 2

발송일자 : 2004.06.28

층(리&목특허법률사무소)

제출기일 : 2004.08.28

이영필 귀하

137-874

특허청 의견제출통지서



출원인 명칭 삼성전자주식회사 (출원인코드: 119981042713)

주소 경기도 수원시 영통구 매탄동 416

대리인 성명 이영필 외 1 명

주소 서울 서초구 서초3동 1571-18 청화빌딩 2층(리&목특허법률사무소)

출원번호 10-2002-0057319

발명의 명칭 방송 프로그램 중복 기록 방지 방법 및 장치

이 출원에 대한 심사결과 아래와 같은 거절이유가 있어 특허법 제63조의 규정에 의하여 이를 통지 하오니 의견이 있거나 보정이 필요할 경우에는 상기 제출기일까지 의견서[특허법시행규칙 별지 제 25호의2서식] 또는/및 보정서[특허법시행규칙 별지 제5호서식]를 제출하여 주시기 바랍니다.(상기 제출기일에 대하여 매회 1월 단위로 연장을 신청할 수 있으며, 이 신청에 대하여 별도의 기간연장 승인통지는 하지 않습니다.)

[이유]

이 출원의 특허청구범위 전항에 기재된 발명은 그 출원전에 이 발명이 속하는 기술분야에서 통상의 지식을 가진 자가 아래에 지적한 것에 의하여 용이하게 발명할 수 있는 것이므로 특허법 제29조제 2항의 규정에 의하여 특허를 받을 수 없습니다.

[아래]

본원발명은 방송 프로그램 중복 기록 방지 방법 및 장치에 관한 것으로, 기록할 프로그램의 정보와 저장되어 있는 프로그램의 정보를 비교하여 중복 기록을 방지하는 것을 특징으로 하고 있으나, 인용발명 일본공개특허공보 평10-326479(1998.12.8 공개)호에/과거에 녹화한 프로그램의 이력 검색을 통해 동일 내용의 프로그램인지를 판단하여 중복 녹화를 방지하는 것이 공지되어 있는바, 양자의 기술적 요지가 극히 유사하므로 당업자라면 상기 인용발명으로부터 용이하게 본원을 발명할 수 있습니다.

[참부]

첨부1 일본공개특허공보 평10-326479(1998.12.8 공개)호 1부. 끝.

2004.06.28

특허청

전기전자심사국

영상기기심사담당관실 심사관 이승한



OV18363

출력 일자: 2004/6/29

<<안내>>

문의사항이 있으시면 ☎ 042)481-5761 로 문의하시기 바랍니다.

특허청 직원 모두는 깨끗한 특허행정의 구현을 위하여 최선을 다하고 있습니다. 만일 업무처리과정에서 직원의 부조리행위가 있으면 신고하여 주시기 바랍니다.

▶ 홈페이지(www.kipo.go.kr)내 부조리신고센터

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-326479

(43)Date of publication of application : 08.12.1998

(51)Int.Cl.

G11B 27/022

G11B 15/02

G11B 19/02

H04N 5/765

(21)Application number : 09-151565

(71)Applicant : KOJIMA AKIRA

(22)Date of filing : 26.05.1997

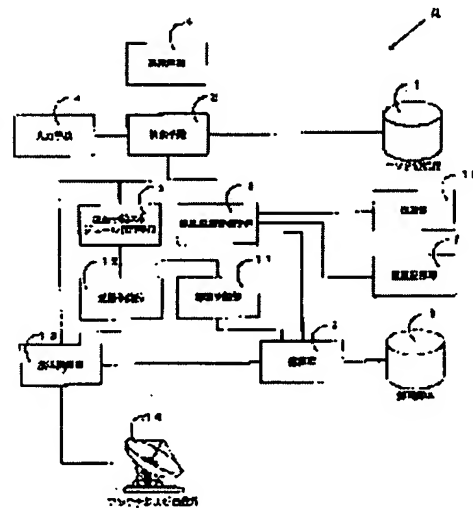
(72)Inventor : KOJIMA AKIRA

(54) TV PROGRAM VIDEO RECORDING CONTROLLER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent overlapped video recording, overlooking of recorded videos, or that retrieval of video recorded media becomes difficult when video recording programs become more, by making the video recording work, video recording reserving work and control work of video recorded media have electronic relevance and collectively controlling video recording reservation and video recording history.

SOLUTION: When a program to be reserved for video recording is selected by an input means 3, a video recording reservation schedule control means displays a reserved guide and a video recording reservation schedule on a display means 4, and when the selected program isn't reserved, the schedule control means retrieves a video recording history information control means 6 by a retrieval means 2, and when a video recording history exists, a video recorded guide is displayed on the display part 4. When the video recording history doesn't exist, after the schedule control means checks the presence of another reserved program on the same data and storage capacity, etc., by a video recording medium 8, to set the video recording reservation data in a video recording reservation part 11 and a reception reservation part 12. Thus, even when the video recording programs become more, the overlapped video recording can be prevented, and the certainty, etc., of the video recording can be improved.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 24.05.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-326479

(43)公開日 平成10年(1998)12月8日

(51)Int. Cl.⁵

識別記号

F I

G 1 1 B 27/022

G 1 1 B 27/02

B

15/02

3 2 8

15/02

3 2 8 L

19/02

5 0 1

19/02

5 0 1 K

H 0 4 N 5/765

H 0 4 N 5/782

K

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 9 頁)

(21)出願番号

特願平9-151565

(71)出願人

597081433

(22)出願日

平成9年(1997)5月28日

(72)発明者

児嶋 顕

(74)代理人

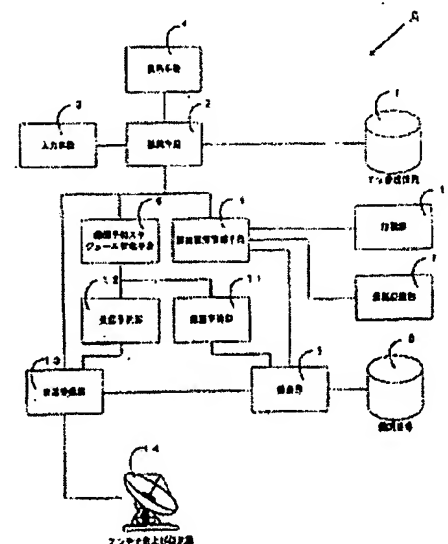
弁理士 中川 邦雄

(54)【発明の名称】 テレビ番組録画管理装置

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 テレビ番組の録画管理に関し、複数の受信予約部と録画予約部に対し、同一日に放映される複数の番組録画予約を1系統の操作ででき、過去に録画した番組の履歴管理及び履歴検索により、同一番組の重複録画防止と同類テレビ番組の録画予約ができ、録画履歴情報を録画媒体用ラベルに印刷できるようにし、及び録画予約スケジュールを最新放映時刻に訂正できるようにする。

【解決手段】 入力手段により入力された検索条件に基づきテレビ番組及びデータ番組の放映に関する情報から特定の情報を検索する検索手段と、最新放映時刻と録画予約動作中の番組の放映時刻を比較し、複数の受信予約部及び録画予約部の動作スケジュールを管理する録画予約スケジュール管理手段と、受信予約部と録画予約部により録画された番組の番組情報及び複数の録画媒体を識別する管理情報からなる履歴情報を録画部と履歴記憶部に入出力及び管理する録画履歴管理手段とを備える。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 検索条件の入力及び種々の選択指示を行う入力手段と、前記入力手段により入力された検索条件に基づきテレビ番組及びデータ番組の放映に関する情報から特定の情報を検索する検索手段と、検索条件と番組情報、録画履歴情報及び放映時刻最新情報を表示する表示手段と、番組の最新放映時刻と録画予約動作中の番組の放映時刻を比較し、複数の受信予約部及び録画予約部の動作スケジュールを管理する録画予約スケジュール管理手段と、受信予約部と録画予約部により録画された番組の番組情報及び複数の録画媒体を識別する管理情報からなる履歴情報を録画部と履歴記憶部に出力及び管理する録画履歴管理手段とを備えたことを特徴とするテレビ番組録画管理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、テレビ番組情報検索及び録画履歴情報管理により、テレビ番組の総合的な録画予約管理と録画番組管理ができるテレビ番組録画管理装置に関する改良発明である。

【0002】

【従来の技術】 従来、番組情報検索型の番組録画予約は、特開平 6-259835 (TV 番組録画予約装置) に見られるようにテレビ番組情報を単語検索、条件検索若しくはメニュー検索により検索し、その検索結果を録画予約に反映でき、番組を探し出す作業と録画予約の作業を 1 つの作業ですることができ、全てのテレビ番組情報を見る必要がないという発明であった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記発明である番組情報検索型の番組録画予約は、何度も何回も録画を繰り返して行くビデオテープ等の録画媒体の数量が増加し、以前録画した番組であっても新たに重複して録画してしまったり、以前に録画してあると勘違いして録画予約を消してしまうという欠点があった。

【0004】 この場合、録画予約と別の作業により、ビデオテープ等の録画媒体に貼り付けるラベルに番組情報を手書きしたり、ワープロを利用してラベルを印刷して印刷したラベルを録画された録画媒体に貼り付け、後日、確認できるようにしなければならなかった。

【0005】 また、特開平 8-32922 号 (磁気記録再生装置) に記載されている発明のように、録画した番組を見る場合には、録画媒体の中身をビデオデッキ等の再生機で再生しながら確認し、再生しなければならなかった。

【0006】 更に、録画予約したテレビ番組が、例えば、野球中継の延長戦や重大事件の発生により放映時刻が急に変更された場合、設定された変更前の録画予約スケジュールで録画されてしまい、テレビ番組が変更された時間で録画予約できず、所望の目的が達成できない場

合もある。

【0007】 このように、従来の録画予約管理と録画媒体管理は、録画予約作業と録画履歴作業及び録画媒体の管理作業が、何ら関連性のない別々の作業として行われていたため、録画番組が多数になってくると、重複録画してしまったり、録画を消してしまったり、番組がどの録画媒体に録画されているの分からなくなるという欠点があった。

【0008】 このような事情に鑑みて、本発明は、録画予約作業、録画履歴作業及び録画媒体の管理作業を電子的な関連性を持たせ、録画予約と録画履歴を一括管理することができるテレビ番組録画管理装置を提供することを目的とするものである。

【0009】

【課題を解決するための手段】 本発明は、上記の課題を解決するために、検索条件の入力及び種々の選択指示を行う入力手段と、前記入力手段により入力された検索条件に基づきテレビ番組及びデータ番組の放映に関する情報から特定の情報を検索する検索手段と、検索条件と番組情報、録画履歴情報及び放映時刻最新情報を表示する表示手段と、番組の最新放映時刻と録画予約動作中の番組の放映時刻を比較し、複数の受信予約部及び録画予約部の動作スケジュールを管理する録画予約スケジュール管理手段と、受信予約部と録画予約部により録画された番組の番組情報及び複数の録画媒体を識別する管理情報からなる履歴情報を録画部と履歴記憶部に出力及び管理する録画履歴管理手段とを備えたことを特徴とするテレビ番組録画管理装置の構成とした。

【0010】

【作用】 入力手段により表示画面上で検索条件を入力すると該当する複数のテレビ番組情報が表示され、前記入力手段により表示されたテレビ番組情報の中から録画予約する番組を録画予約を指示する。

【0011】 録画予約する番組の指示が、前回録画予約指示した別チャンネルで同一日に放映されるテレビ番組と重なる場合、録画予約スケジュール手段が主たる受信予約部と録画予約部とは別個の複数の従たる受信予約部と録画予約部に対して、チャンネル、日時を設定し、設定時刻になると録画予約指示したテレビ番組が録画され、録画されたテレビ番組の番組情報と録画媒体管理情報からなる履歴情報が履歴管理手段及び印刷手段により録画部と履歴記憶部及び印刷部に出力される。

【0012】 前記録画予約指示されたテレビ番組情報を検索条件として履歴管理手段及び履歴検索手段により前記履歴情報を検索し、前回録画したテレビ番組と同一内容の番組である場合、表示手段により重複録画の案内と前回録画したテレビ番組が表示される。

【0013】 前記入力手段と履歴管理手段及び履歴検索手段により録画履歴を検索し、その検索結果から履歴選択指示手段により特定の録画履歴を選択し、選択された

録画履歴を検索条件としてテレビ番組情報から特定の番組を検索し、その検索結果から録画予約指示を行い、受信予約部と録画予約部に対し番組録画予約され、テレビ番組が録画される。

【0014】最新の番組放映時刻情報を自動的に受信し、受信した最新放映時刻を録画予約スケジュールに設定された番組情報で検索し、その検索結果により録画予約スケジュールが訂正される。

【0015】

【実施例】以下に、本発明の実施例を図面に従って詳細に説明する。図1は本発明によるテレビ番組録画管理装置の構成を示すブロック図である。図1のブロック図に示すように、本テレビ番組録画管理装置Aは、記憶装置に格納されている録画履歴情報、受信された放映時刻最新情報及びテレビ番組情報1等を検索する検索手段2、検索単語の入力、検索条件の選択指示及びテレビ番組と録画履歴の選択指示を行う入力手段3、録画履歴情報、放映時刻最新情報及びテレビ番組情報1を表示する表示手段4、予約指示されたテレビ番組の放映時刻に対し、録画予約動作中の他のテレビ番組の放映時刻との比較と録画予約スケジュールの訂正及び複数ある受信予約部12と録画予約部11の録画予約スケジュールの管理を行う録画予約スケジュール管理手段5、履歴記憶部7、録画部9及び印刷部10に対し録画履歴情報の入出力を行う録画履歴管理手段6、録画履歴情報が記憶されている履歴記憶部7、テレビ番組情報と録画履歴情報が記録される録画媒体8、録画予約部11と受信予約部12の設定により放送受信部13が受信したテレビ番組の映像及び音声、その他のデータと録画履歴管理手段6の履歴情報を録画媒体に書き込み及び読み取りを行う録画部9、録画履歴管理手段6からの履歴情報を印刷する印刷部10、録画するテレビ番組の放映時刻が設定される録画予約部11及び受信予約部12、テレビ番組情報、データ番組情報及び放映時刻最新情報を受信する放送受信部13、放送を受信するアンテナ及び伝送路14により構成される。

【0016】テレビ番組情報1は、テレビ番組及びデータ番組に関する情報、即ち、テレビ番組の放映チャンネル、放映日、放映時間、番組概要、制作者、出演者等の文字情報、番組の名場面を示す静止画、動画等の音声及び画像情報とからなる。

【0017】テレビ番組及びデータ番組に関する情報1は、本テレビ番組録画管理装置A内若しくはネットワーク上の通信装置内に装備される半導体メモリ装置、光ディスク装置、磁気ディスク装置等の記憶装置に格納されているテレビ番組情報データは、ネットワーク上の通信装置からの受信、通信衛星放送でのデータ放送の受信、文字放送による受信、CD-ROM等のパッケージで入手すればよい。

【0018】入力手段3は、検索条件の入力及び選択指

示の入力、番組の概要を表示する指示の入力、録画予約指示の入力、録画履歴の選択指示の入力等各種の指示、入力を行い、キーボード、リモコン、マウス、タッチパネル等からなる。

【0019】検索手段2は、コンピュータと、前記コンピュータを起動させるプログラムにより実現されるものであり、単語検索、条件検索、メニュー検索の検索機能を有し、テレビ番組情報、放映時刻最新情報及び録画履歴情報を検索する。

【0020】表示手段4は、検索条件とテレビ番組及びデータ番組情報1、録画履歴情報、放映時刻最新情報及び録画予約スケジュールを表示するものであり、例えば、CRTディスプレイのように画面表示できるものであればよく、家庭で一般に使用されているテレビ受像機でもよい。

【0021】録画予約スケジュール管理手段5は、検索手段2と同様にコンピュータとコンピュータを起動させるプログラムにより実現されるものであり、複数ある録画予約部11と受信予約部12の動作制御を行い、テレビ番組及びデータ番組がどの録画予約部と受信予約部に録画予約設定されているのかスケジュール管理を行うものである。

【0022】録画履歴管理手段6は、検索手段2と同様にコンピュータとコンピュータを起動させるプログラムにより実現されるものであり、テレビ番組情報1と録画予約スケジュールより録画履歴を作成して、印刷部10、履歴記憶部7及び録画部9に対し、録画媒体の媒体識別管理データを含む録画履歴データを出力し、既に記録されている録画媒体8からの履歴情報が録画部9により入力される。

【0023】履歴記憶部7は、全ての録画媒体の録画履歴情報が格納された半導体メモリ、磁気ディスク、ICカード等の記憶装置である。録画媒体8は、ビデオテープやDVD-RAM等の大容量記録の可能な媒体である。録画部9は、映像信号と音声信号及びこれらの圧縮データ若しくはデータ番組の受信データ及び録画履歴データを録画媒体に書き込み読み取る。

【0024】受信予約部12は、録画予約スケジュール管理手段から与えられる録画予約情報である受信日、受信チャンネル、受信開始時刻および受信終了時刻に従いテレビ番組受信若しくはデータ番組のダウンロードの予約設定を行うものであり、データ番組受信の場合には受信終了時刻の代わりに受信同期タイミング指標や受信総フレーム数若しくは受信相対時間で予約設定することもできる。

【0025】録画予約部11は、録画予約情報である録画日と録画開始時刻と録画終了時刻に従いテレビ番組の録画若しくはデータ番組のダウンロードの予約設定を行うもので、データ番組ダウンロードの場合には、録画終了時刻の代わりに録画総フレーム数若しくは録画相対時

間で予約設定することもできる。

【0026】放送受信部13は、テレビ番組及びデータ番組放送と放送時刻最新情報の受信を行う。アンテナ及び伝送路14は、放送電波を捉える受信機器であり、CATVのような有線放送、無線通信、有線通信での信号伝送及び受信を行える機器でもよい。

【0027】図2及び図3は、本発明によるテレビ番組録画管理装置の処理手順を示すフローチャートである。先ず、図2に従って、本テレビ番組録画管理装置Aの動作を詳細に説明する。

【0028】本テレビ番組録画管理装置Aを起動し開始すると、表示手段4に、検索する情報の選択画面が表示される(S1)。本装置Aの操作者は、ここでテレビ(TV)番組情報が録画履歴情報かのをいずれかを入力手段3で選択する(S2)。テレビ番組情報を選択するとテレビ番組情報検索(S3)へ進み、録画履歴情報を選択すると録画履歴情報検索(S13)に進む。

【0029】テレビ番組情報検索(S3)を選択すると、検索条件を入力手段3で単語入力、表示手段4に表示された選択メニューから検索条件を入力手段3で選択指示、その他の選択指示を行い、検索実行の指示をする。検索条件に当てはまるテレビ番組情報、番組名、チャンネル番号、放送時刻等の検索結果が表示手段4に表示される(S13)。

【0030】ここで興味のあるテレビ番組を入力手段3で選択し、表示手段4にテレビ番組の詳細な情報、番組概要、制作者、出演者を表示し、番組のハイライトシーンの画像を再生させることもできる。検索結果として表示された番組から、入力手段3で録画予約する番組を選択する(S4)。

【0031】録画予約に選択された番組を、録画予約スケジュール管理手段5が未予約かどうか録画予約スケジュールを比較照合し、既に予約済みの場合は、表示手段4に予約済みの案内と録画予約スケジュールが表示される(S5)。

【0032】未予約の場合には、録画予約選択されたテレビ番組の番組名を検索条件として検索手段2により録画履歴情報が検索され(S6)、当てはまる履歴がある場合、履歴検索結果と録画済の案内が表示手段4に表示される。

【0033】未録画の場合(S7)には、録画予約に選択された番組を、録画予約スケジュール管理手段5が同一日の同一時刻に録画予約されている他の番組がないか及び録画予約の番組放送時間が録画媒体8の記録可能量を越えないか、録画予約スケジュールを比較照合し(S8)、無ければ録画予約部11と受信予約部12に対し受信日、受信チャンネル、受信開始時刻、受信終了時刻の録画予約データがセットされる。

【0034】同一日の同一時刻に録画予約されている他の番組がある場合、若しくは録画予約される番組の放送

時間が録画媒体8の記録可能量を越える場合には(S10)、録画予約スケジュール管理手段5が表示手段4に複数ある録画予約部11と受信予約部12を選択する画面表示がなされ(S9)、録画予約スケジュールに割り当てられていない録画予約部11と受信予約部12を入力手段3で選択する(S9)。

【0035】選択された録画予約部11と受信予約部12に対し、受信日、受信チャンネル、受信開始時刻、受信終了時刻の録画予約データがセットされる。録画予約操作が完了すると、検索処理を続行するかどうか表示手段4に案内が表示される(S10)。

【0036】ここで、終了を入力手段3で選択する(S11)と、本装置Aの処理が終了する(S12)。続行を選択すると検索情報選択(S2)に戻り、録画履歴情報検索を入力手段3で選択すると録画履歴情報検索(S13)へ進む。

【0037】検索条件を入力手段3で単語入力、表示手段4に表示された選択メニューから検索条件を入力手段3で選択指示、その他の選択指示を行い、検索実行の指示をする。検索条件に当てはまる録画履歴情報、録画番組名、録画チャンネル番号、録画時刻が検索結果として表示手段4に表示される。

【0038】ここで興味のある録画番組を入力手段3で選択し、表示手段4に録画番組の詳細情報、番組概要、制作者、出演者が表示され、番組のハイライトシーンの画像を再生させることもできる。

【0039】検索結果(S13)として表示された録画履歴から、入力手段3で録画番組を選択すると(S14)、録画履歴とラベルの印刷をするかどうかの案内が表示手段4に表示される。ここで印刷を選択(S15)すると録画履歴と録画媒体用ラベルの印刷が印刷部10に印刷される(S16)。

【0040】入力手段3で録画番組を選択する(S14)と、録画番組を再生するかどうか案内が表示手段4に表示される。ここで録画番組再生を選択する(S17)と録画番組が録画されている録画媒体8の識別番号と媒体種別等の管理情報が表示手段4に表示され、録画部9に当てはまる録画媒体をセットするよう促される。

【0041】セットされた録画媒体に再生する録画番組が記録されているかどうか、録画履歴管理手段6により比較照合される(S18)。該当する録画媒体である場合は、録画履歴管理手段6により再生する録画番組の頭出しがなされ、録画番組が自動的に再生される(S19)。

【0042】入力手段3で録画番組を選択する(S20)と図2中の丸付き数字に示すように、録画番組から類似テレビ番組のテレビ番組情報検索へ進む(S14)。ここでは、録画番組の録画履歴を検索条件としてテレビ番組情報の検索ができるようになっている(S3)。検索条件となる録画履歴は、録画番組の番組名、

出演者名、番組概要の文章中の単語を入力手段3で選択し、検索条件を種かく設定することもできる。

【0043】一度設定した検索条件は、履歴記憶部7に記録することもでき、何度でも検索手段2で呼び出して使用することも可能である。

【0044】次に、図3に従って、本テレビ番組録画管理装置Aの動作を説明する。本装置Aを起動すると、図2に示された処理とは別に、同時に動作する処理がバックグラウンドで動作する。まず、録画予約スケジュール管理手段5により録画予約スケジュール中に録画予約中のテレビ番組があるかどうか照合される(S21)。

【0045】録画予約中のテレビ番組がある場合、放送受信部13が受信するテレビ番組放映時刻の最新情報に関する信号を検知する(S22)と、録画予約中のテレビ番組の番組名と放映チャンネル番号、放映日、放映時刻を検索条件として検索手段2によりテレビ番組放映時刻の最新情報が検索される(S23)。

【0046】最新情報が検索された検索結果(S24)から、放映時刻の訂正がある録画予約中のTV番組がある(S25)と、録画予約スケジュール管理手段により、録画予約された受信日、受信チャンネル、受信開始時刻、受信終了時刻の録画予約情報が自動的に訂正される(S26)。

【0047】録画予約されたテレビ番組が放送局側の都合で放送中止となった場合、テレビ番組放映時刻の最新情報中には、放送中止コードが付与され、これにより判別することができる。

【0048】放送中止の場合、録画予約は自動的に解除され、録画部9により、録画媒体8の録画開始位置に自動的に巻き戻される。放送中止による自動巻き戻しは、その可否を録画予約スケジュール管理手段により予め指定できる。放送中断の場合は、テレビ番組放映時刻の最新情報中には、放映終了時刻に放送中断コードが付与され、これにより判別することができる。

【0049】録画部9の録画動作は一時停止状態となり、テレビ番組放映時刻の最新情報中の放映終了時刻に最新の終了時刻がセットされると、録画動作の一時停止が解除されて、録画が継続される。放映時刻が訂正された場合には、録画履歴管理手段6により履歴記憶部7、録画部9及び録画媒体8に出力の録画履歴データへ訂正情報が書き出される。

【0050】録画予約の時刻になると、録画履歴管理手段6により録画部9から録画媒体8に録画履歴データが出力され(S27)、テレビ番組の録画が開始されることになる(S28)。録画予約テレビ番組が全て録画される(S29)と本装置の動作が終了する(S30)。

【0051】

【発明の効果】このように、本発明のテレビ番組録画管理装置により、録画予約作業、録画履歴作業及び録画媒体管理作業が電子的な関連性を持つ総合的な一括管理を行うことができ、録画番組が多数になった場合でも、録画予約時刻の自動訂正、重複録画の防止、録画の確実性向上、録画媒体の録画内容把握の容易性向上といった極めて有効な効果が得られる。

【0052】また、最近のデジタルテレビ放送分野では、テレビ番組の映像と音声の信号をコンピュータ用の各種データやプログラム のデータ信号に置き換えるだけで、本装置によりコンピュータ用ゲーム ソフトウェア等のデータ番組のダウンロード予約管理とデータ保存管理をすることができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本テレビ番組録画管理装置の構成を示すブロック図である。

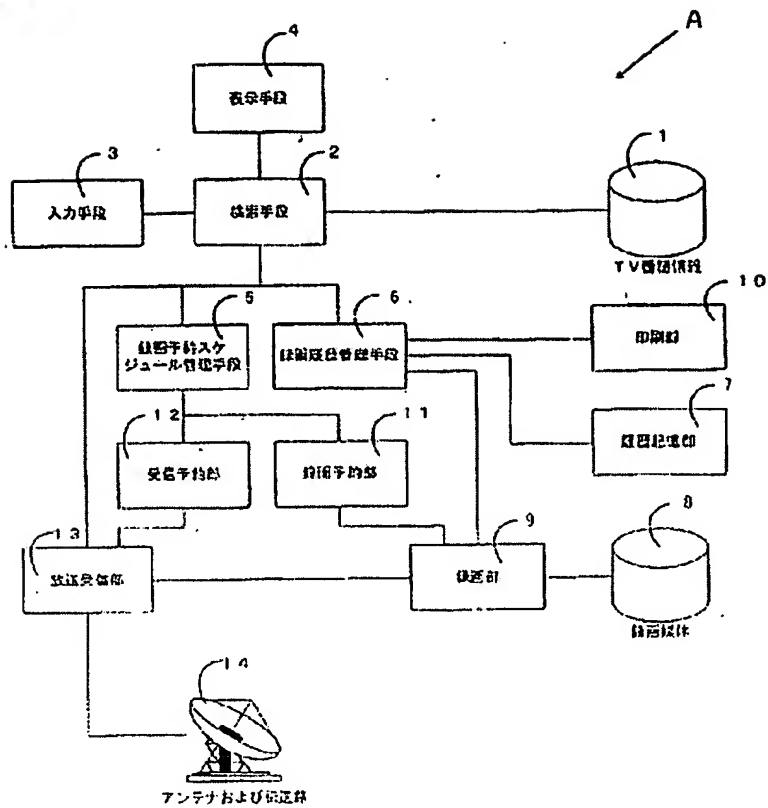
【図2】 本テレビ番組録画管理装置の録画管理機能の処理手順を示すフローチャートである。

【図3】 本テレビ番組録画管理装置の録画予約時刻の訂正機能の処理手順を示すフローチャートである。

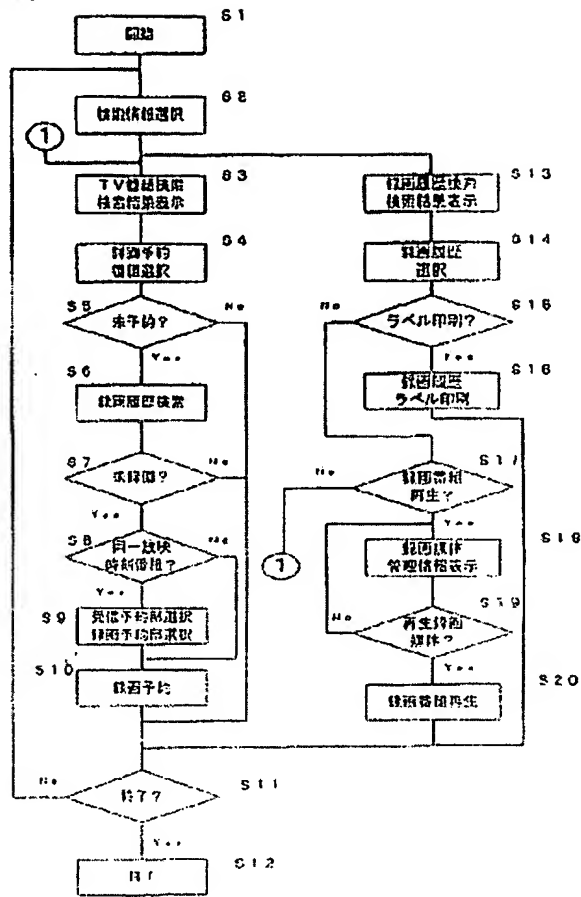
【符号の説明】

- 1 テレビ番組情報
- 2 検索手段
- 3 入力手段
- 4 表示手段
- 5 録画予約スケジュール管理手段
- 6 録画履歴管理手段
- 7 履歴記憶部
- 8 録画媒体
- 9 録画部
- 10 印刷部
- 11 録画予約部
- 12 受信予約部
- 13 放送受信部
- 14 アンテナおよび伝送路

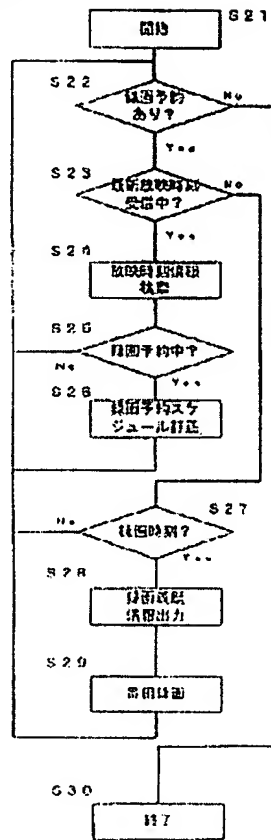
【例 1】



【図2】



【図 3】



【手続修正書】

【提出日】平成10年5月19日

【手続修正 1】

【修正対象書類名】明細書

【修正対象項目名】請求項 1

【修正方法】変更

【修正内容】

【請求項 1】 検索条件の入力及び種々の選択指示を行う入力手段と、前記入力手段により入力された検索条件に基づきテレビ番組及びデータ番組の放映に関する情報から特定の情報を検索する検索手段と、検索条件と番組情報、録画履歴情報を表示する手段と、受信予約部及び録画予約部の動作スケジュールを管理する録画予約スケジュール管理手段と、受信予約部と録画予約部により録

画された番組の番組情報及び複数の録画媒体を識別する管理情報からなる履歴情報を録画部と履歴記憶部に出入力及び管理する録画履歴管理手段とを備えたことを特徴とするテレビ番組録画管理装置。

【手続修正 2】

【修正対象書類名】明細書

【修正対象項目名】0017

【修正方法】変更

【修正内容】

【0017】 テレビ番組及びデータ番組に関する情報 1 は、本テレビ番組録画管理装置 A 内若しくはネットワーク上の通信装置内に装備される半導体メモリ装置、光ディスク装置、磁気ディスク装置等の記憶装置に格納され

ている。テレビ番組情報データは、ネットワーク上の通信装置からの受信、通信衛星放送でのデータ放送の受信、文字放送による受信、CD-ROM等のパッケージで入手すればよい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正内容】

【0034】同一日の同一時刻に録画予約されている他の番組がある場合、若しくは録画予約される番組の放映時間が録画媒体8の記録可能量を越える場合には、録画予約スケジュール管理手段5が表示手段4に複数ある録画予約部11と受信予約部12を選択する画面表示がなされ（S8）、録画予約スケジュールに割り当てられていない録画予約部11と受信予約部12を入力手段3で選択する（S9）。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正内容】

【0040】入力手段3で録画番組を選択する（S14）と、録画番組を再生するかどうか案内が表示手段4に表示される。ここで録画番組再生を選択する（S17）と録画番組が録画されている録画媒体8の識別番号と媒体種別等の管理情報が表示手段4に表示され、録画

部9に当てはまる録画媒体をセットするよう促される（S18）。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正内容】

【0041】セットされた録画媒体に再生する録画番組が記録されているかどうか、録画履歴管理手段6により比較照合される（S19）。該当する録画媒体である場合は、録画履歴管理手段6により再生する録画番組の頭出しがなされ、録画番組が自動的に再生される（S20）。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正内容】

【0042】入力手段3で録画番組を選択すると図2中の丸付き数字に示すように、録画番組から類似テレビ番組のテレビ番組情報検索へ進む（S14）。ここでは、録画番組の録画履歴を検索条件としてテレビ番組情報の検索ができるようになっている（S3）。検索条件となる録画履歴は、録画番組の番組名、出演者名、番組概要の文章中の単語を入力手段3で選択し、検索条件を細かく設定することもできる。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☒ **BLACK BORDERS**

☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**

☒ **FADED TEXT OR DRAWING**

☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**

☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**

☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**

☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**

☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**

☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**

☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.